

【新刊】第3版「MPEPの要点が解る米国特許制度解説」

A5版 319 ページ ISBN978-4-901298-15-5 C2032 ¥3300

出版日 2015年7月10日

出版元
(株)エイバックズーム
TEL 03-3292-2700

E-mail staff@zoomin.co.jp

【監修者・著者のご紹介】

＜監修者＞石井正 (いしい ただし)

1943年 東京生まれ 中央大学理工学部電気工学科卒業
1968年 特許庁入庁 機械化企画室長 特許情報企画課長 電子計算機業務課長を歴任の後
1995年 審査第2部長 その後 審判部長 特許技監
2001年 退官(社)日本国際知的財産保護協会理事長大阪工業大学知的財産学部長・教授を経て
現在 深見特許事務所副会長・弁理士

「近代日本の技術と技術政策」(国連大学)(共著) 「電子政府と知的財産」(経済産業調査会)(編著)
「知的財産の歴史と現代」(発明協会) 「歴史のなかの特許」(晃洋書房) 「世界を変えた発明と特許」
(筑摩書房)等、著書多数

＜著者＞弁理士 丸島敏一

1986年 早稲田大学理工学部電子通信学科卒業
1988年 早稲田大学大学院理工学研究科電気工学専攻修了
1988年～2002年 日本電気株式会社勤務
1996年 米国 Whitham, Curtis, Whitham & McGinn 法律事務所駐在
1997年 米国弁理士(Patent Agent)試験合格
1998年 弁理士試験合格(登録番号:11295)
2002年 丸島国際特許事務所(現:クラフト国際特許事務所)開設

【出版社コメント】

＜第3版について＞

米国特許法は1952年法以来、実に60年ぶりとなる“The Leahy-Smith America Invents Act (AIA)”が成立した。この改正は米国特許制度を根幹から変更させるものであり、実務に多大な影響を与えている。この「第3版」は、その実務の指針となる“MPEP”の最新の情報と要点をお届けするものです。また、第2版の6年間に著者に寄せられたご質問等も反映されています。

章に先立つ序説では米国特許制度が俯瞰され、続く各章でそれぞれの要点が纏められ、全体の理解から、更にMPEPの詳細検索へのご案内としてもご利用頂けます。

今回は第2版に比し、約100頁増えました。米国特許法の60年ぶりの改正により、実務の指針となるMPEP(審査基準)が多く、多くの点で新しくなりました。

企業の知的財産部門及び技術研究部門の方、特許の実務家、英文特許翻訳者等、更にこれから勉強する人への基本書として欠かせない書籍となる事と信じます。

＜「序説」について＞

監修者の石井正先生は、特許庁の技術部門のトップである特許技監を最後に特許庁を退官され、その後、AIPPI・JAPAN 理事長(国際知的財産の国際機関の日本支部)、更に大阪工業大学で知的財産学部を立上げ、現在は大阪の大手特許事務所の副会長をされています。

今回、新規に執筆頂きました冒頭の「序説」は、多くの知見と示唆に富み、米国特許の制度理解を進めるための恰好の教科書となっています。また読者にとっては、それに続く各章の内容に入ると、この序説と相まって、それぞれの項目への更なる理解を助ける内容となっています。